

これで逃げ切れない。

トコジラミ
マダニにも
使えます!

プロ専用

防疫用殺虫剤

サフロチン[®]MC

特長

- 1 効果が長期間持続する**
カプセル内の殺虫成分が安定な状態で保たれるため長期間効力が持続します。
- 2 安全性が高い**
マイクロカプセル製剤以外の製剤では、含有量が3%を超える場合劇薬となりますが、マイクロカプセル製剤は哺乳動物の体内ではほとんど吸収されないため普通薬となります。
- 3 薬剤臭が少ない**
マイクロカプセル化することにより薬剤臭が抑えられております。
- 4 壁材・床材への影響が少ない**
数種材料で試験した結果影響が少ないことが確認されております。



マイクロカプセル写真

成分・性状

名称：サフロチンMC
有効成分名および含有量：プロピタンホス 20%
化学名：(E)-0-2-イソプロポキシカルボニル-1-メチルビニル-0-メチルエチルホスホロアミドオエート
分類：殺虫剤(第2類医薬品) pH：6~8
比重：1.02 仕様：20ポトル

適用害虫および使用方法

適用害虫	用法及び用量	散布液量
ゴキブリ・トコジラミ ノミ・イエダニ・マダニ	水で40~80倍に希釈し害虫の生息又は発生場所に対して残留塗布又は残留噴霧する	50ml/m ²



チャバネゴキブリ



ワモンゴキブリ



クロゴキブリ



トコジラミ

(財)日本環境衛生センター提供

防疫用殺虫剤 サフロチン[®]MC

安全性

■分類:普通薬

急性	経口	ラット♂、♀	LD ₅₀ >3000mg/kg
		イヌ	毒性発現量>2000mg/kg
	経皮	ラット♂、♀	LD ₅₀ >4000mg/kg
		イヌ	毒性発現量>4000mg/kg
刺激性	眼	ウサギ	陰性
	皮膚	ウサギ	陰性
抗原性	皮膚感作性	モルモット	製剤原液 陽性 20倍液 陰性

■ラットにおける吸収・排泄試験

本品投与後の糞中に排泄されたプロベタンホスは、投与3日後までにほぼ全量が糞中に排泄されます。経口投与されたサフロチンMCはラットのような哺乳動物の体内では、マイクロカプセルが崩壊されないため、有効成分のプロベタンホスが吸収されずに消化管内を移動し、体外に排出されることが確認されました。

壁材・床材への影響

■サフロチンMC(40倍希釈液)の影響が少ないもの

壁材	壁紙
塩ビシート メラミン化粧合板 ポリエステル化粧合板 塩ビクロス+石膏ボード ベニヤ板	クロス(防火1級) クロス(防火2級) 塗装面その他
床材	自動車ボディ スチール棚 冷蔵庫
クロス(防火1級) クロス(防火2級) 塩ビシート Pタイル 合板 塩ビクッションフロアー	ステンレス板 大理石 御影石 レンガ アクリル樹脂板 PET樹脂板 硬質塩ビ板 ガラス板 発泡PPシート コンクリート

※スチロール(ポリスチレン)樹脂使用品は変色・変形する恐れがありますので薬液がつかないようにしてください。

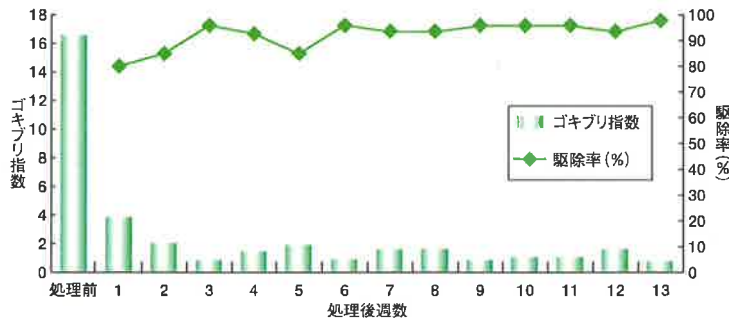
※上記以外の材質は、影響のないことを確認後、ご使用ください。

※上記の材質でも原液が付着すると変形・変色する場合がありますので、原液が付着した場合は、速やかに拭き取ってください。

試験成績および殺虫効果

■サフロチンMCのチャバネゴキブリに対する実地効力試験

[横浜市衛生研究所]



実施場所および試験方法:

横浜市中区のラーメン店の厨房(処理対象面積は10m²、対象壁面積は46m²)で実施した。80倍希釈液を2.8ℓを、50mℓ/m²の割合で、厨房内を中心に床面、壁面、隙間などに残留噴霧処理した。調査はゴキブリ用粘着トラップに捕獲されたチャバネゴキブリ数を記録し、トラップあたりの1日捕獲数として算出し、処理前と処理後のゴキブリ指数より薬剤の駆除率を求めた。

結果および考察:

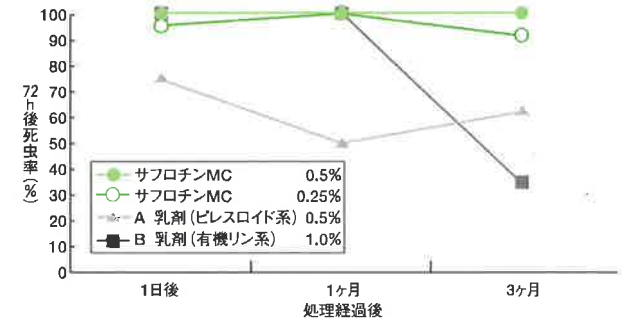
薬剤処理直後ゴキブリ指数は減少し、処理後13週では指数は2以下で推移した。駆除率は、処理後3週目までに97%に達し、処理後13週目まで90%以上の駆除率であった。

⚠ 使用上の注意

- 使用前に必ずラベルをよく読み、十分理解した上で使用してください。
- 定められた効能または効果に従い、用法及び用量を厳守して使用してください。
- 乳幼児・小児やペットが容易に近づける場所では使用しないでください。
- 保管場所は、食品、食器、飼料等と区別し、小児の手の届かない所で、直接日光の当たらない乾燥した涼しい場所にてしてください。
- 本品は害虫駆除業者専用です。害虫駆除業者以外の方は使用しないでください。
- 万一、誤って薬剤を飲み込んだ場合、または、薬剤の使用により頭痛、目や喉の痛み、咳、めまい、吐気、気分が悪くなった場合などには、直ちに使用を中止し、清浄な

■抵抗性トコジラミに対する残渣接触試験

[(財)日本環境衛生センター]



供試虫:

トコジラミ *Cimex Lectularius* 雌成虫 富山コローネ(ピレスロイド抵抗性系)

試験方法:

ベニヤ板(10×10cm)に所定濃度の希釈液を1m²当たり50mℓ散布し、風乾後、室温下に保存後、所定日に10頭2連制で雌成虫を供試した。

試験結果:

サフロチンMC(0.5%:40倍希釈液、0.25%:80倍希釈液)は、ピレスロイド抵抗性トコジラミに対して対照薬剤と比較して、全期間を通じて高い致死効果を示した。

空気の場所で安静にして、医師の診療を受けてください。医師の診療を受ける際には、使用薬剤の名称、成分名、症状、被曝状況などについて出来るだけ詳細に医師に教えてください。(本品は有機リン系のプロベタンホスを含有することを告げてください)。

- 万一、薬剤が目、口などに入ったときは、直ちに水でよく洗い流してください。作業中に大量の薬剤を浴びた場合には、直ちに汚染した衣類を脱ぎ、シャワーを浴びるなどして体に付着した薬剤を洗い落とし、清潔な衣類に着替えてください。また、必要に応じて、医師の診察を受けてください。

発売元



三井化学アグロ株式会社

東京都中央区日本橋一丁目19番1号 日本橋ダイヤビルディング
ホームページ <http://www.mitsui-agro.com/>

製造販売元



日本化薬株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内二丁目1番1号
TEL.03-6731-5321